

生涯学習やまがた



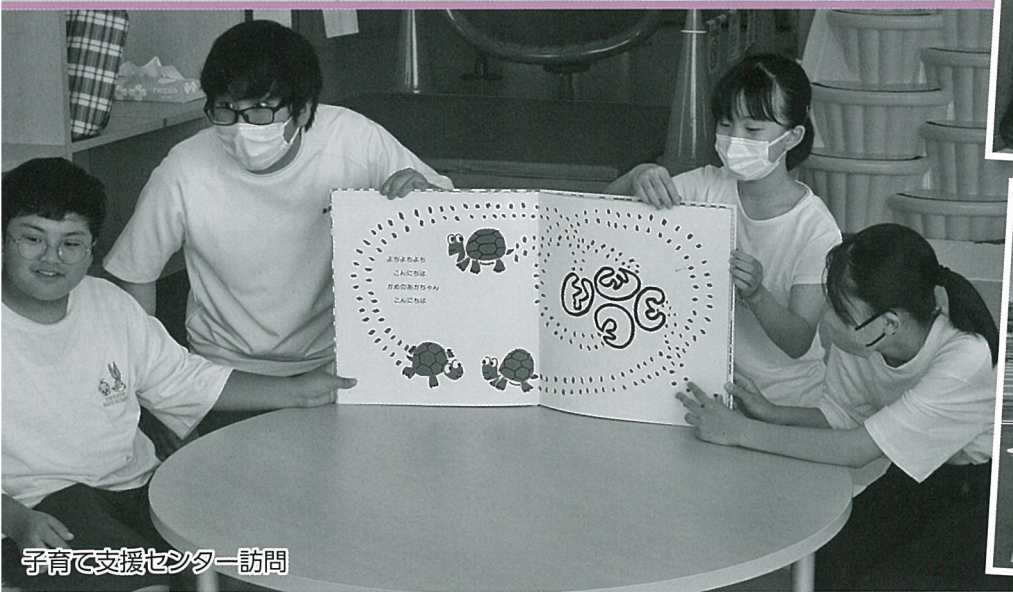
来夢来人の皆さん



沿岸ごみ拾い



夏休み学童訪問



子育て支援センター訪問



夏休み学童訪問

CONTENTS

- 2 特集
地域の魅力を再発見 ～多世代がつながる地域づくり (中里 秀樹氏)
- 5 あなた やまがた たからびと®
山科裕一さん (鮭川村)
- 6 このまちに注目!
三川町中高生ボランティアサークル 来夢来人
大寺ふるさと守り隊
- 7 事業報告
「山形学」講座/山形県地域づくり実践交流集会
高齢者生きがいづくり・生活支援活動人材育成事業マッチング研修会
- 8 Information
山形県生涯学習センター助成制度のご案内、第10回洗心庵写真コンテスト入賞作品展、
遊学館ブックス最新刊『「食」をめぐる山形の地域課題』発刊!

三川町中高生 ボランティアサークル 来夢来人

三川町在住者を中心とした中高生有志によるボランティアサークルです。名前の由来は「夢が近づいて来るように歩き出そう」。中高生の仲間づくりを目的として結成され、ボランティア活動の体験と理解を広げることにより、豊かな感性と地域への愛着心を育てていくことが目標です。「自分で考える」「良いと思ったことは行動に移す」「楽しむ」を大切にしながら活動しています。

→活動内容はP.6へ

このまちに注目!



地域の取り組みを
紹介します

三川町

三川町教育委員会
三川町中高生ボランティアサークル来夢来人

らいむらいと

夢が近づいて来るように

■ 活動内容 ■



保育園訪問や子育て支援センター訪問といった、子どもとのふれあいボランティアを主な活動として20年以上継続

している中高生ボランティアサークルです。訪問先では施設を利用している子どもたちと一緒に遊んだり施設の清掃・消毒などの奉仕活動を行ったりしています。その他に町内のイベントや社会教育事業にもスタッフとして協力しています。

コロナ禍をきっかけに始めた「RE:プロジェクト」という自主活動では、赤川を起点に海洋ごみと内陸部との関係を考え、SDGsへの具体的な取り組みとして河川敷や海岸のごみ拾いを行っています。

■ ここが大変 ■

学校生活や部活動など、基本の生活がある中で、会員それぞれが工夫してボランティア活動に参加する時間を作っています。感染症による制限が解除されて以降はますます行事が増え、スケジュール調整に苦労しています。

■ ここがうまくいった ■

今年度は会員が59名(中学生41名、高校生18名)と、記録上最多となりました!中1~高3までいる会員同士が楽しく活動する姿を見せあうことでサークルの人气が高まっているのを感じています。友達同士の声掛けも活動の広がりにも効果があったようです。

活動者Voice

最初は興味本位で参加していたけど段々と楽しくなり、様々なジャンルの活動や他の地域の人たちとの活動を通して経験や知識が広がった。自分自身の成長や将来に大きな影響を与えてくれた。(高校3年生男子)

山辺町

大寺ふるさと守り隊
おおてらホタルまつり

みんなでホタルを見に行こう

■ 事業内容 ■



例年6月後半の土曜日に「おおてらホタルまつり」を大寺公民館および小鶴沢川で開催しています。去年は地元

の小学生ら約30人が参加しました。ホタルの生態について子どもたちが楽しんで学ぶことにより、きれいな河川を大事にする気持ちを抱いてもらおうと企画しています。

ホタルのお絵描きやモルック体験、屋外でのそうめん食べ放題を行い、大寺ふるさと守り隊員とホタルの生態について学んだ後、ホタルを探しに小鶴沢川へ移動。そこにはたくさんのホタルが美しく舞い、子どもたちの歓声が上がりました。

■ ここが大変 ■

小鶴沢川の河川近くは夜になると真っ暗になるため、子どもたちがケガをしないように、外灯の設置や誘導をしています。また、ホタルは光が苦手なので懐中電灯にパラフィン紙を貼ってなるべく足元のみを照らすように教えています。

■ ここがうまくいった ■

毎年、たくさん子どもたちが参加してくれるように、様々なイベントを行っています。去年もたくさん子どもたちが参加してくれて、ホタルについて知ってもらうことができました。

参加者Voice

- ▶ホタルがたくさんきれいに飛んでいてよかった。(小学生女子)
- ▶川の近くにホタルがいました。すごくきれいです。(小学生男子)
- ▶そうめんを5杯おかわりしました。(小学生男子)